

体験授業時間割

Open Campus 2026.7.18

1 限目 11:20 - 12:00

強くなるためのトレーニングに科学は必要か？

菊池 直樹 教授

スポーツの現場では、「とにかく頑張る」「なんとなくこなす」のではなく、心拍数や睡眠、疲労度などのデータを活用したトレーニングが普及しています。本授業では、科学的根拠に基づくトレーニングの重要性と、過度なモニタリングがもたらす問題について考えながら、スポーツ科学の役割を学びます。

5号館 4階 5401 教室

患者・地域・医師をつなぐスポーツキュアセンター ～本物の臨床力を育てる臨床実習～

武井 佑太 特定助教

スポーツキュアセンターにおける臨床実習やアルバイト研修制度を通して、本学ならではの実践的な教育環境を紹介します。医師・地域・患者との連携、シミュレーターやエコーを活用した臨床実習、学生スタッフによる実体験を通じて、柔道整復師に求められる臨床力や現場での学びについて体験的に理解していただきます。

5号館 4階 5402 教室

救急救命士の価値とは!!

成川 憲司 准教授

時代が変化するなかで、“救急救命士”ほど、広く求められる国家資格はない!!と自負しております。その大きな理由の一つとして、心肺停止時などの緊急時に力を発揮できることは、消防組織や病院施設だけでなく、一般企業でも救急救命士がいてもマイナス面はありません。また、災害大国の日本において、これほど頼りになる資格はありません。本学は体育大学として歴史を築きあげてきましたが、そういった社会のニーズをとらえ、2014年から保健医療学部を創設し、その一つが救急救命士となっており、その一つが救急救命士の魅力を授業風に語りながら、本学科の内容をご紹介します。

5号館 4階 5403 教室

2 限目 12:30 - 13:10

体力ってなに？

～子どもの体力と健康について考えよう～

鈴川 一宏 教授

子どもの体力は近年回復傾向にあります。親世代と比べると依然として低い状況にあります。本授業では、そもそも体力とは何か、体力が低いとどのような影響があるのかをわかりやすく説明します。さらに、研究室で行っている子どもの生活習慣や体力・健康に関する研究を紹介しながら、健康教育の面白さについてお伝えします。

5号館 4階 5401 教室

運動中の飲料に求められる条件

～スポーツ栄養学の知見から～

柳沢 香絵 教授

スポーツを安全に実施し、競技パフォーマンスの低下を予防・軽減するための運動中の水分・栄養補給は、スポーツ栄養学でも重要なトピックスです。本体験授業では、選択科目「スポーツ栄養学」における実際の授業形式を経験していただきます。

5号館 4階 5402 教室

3 限目 13:40 - 14:20

スポーツマネジメント概論

佐野 昌行 准教授

スポーツマネジメント学部1年次前期必修科目「スポーツマネジメント概論」の初回講義、「スポーツマネジメントの概要」を実施します。広範な領域にわたる多様な場面で用いられる「スポーツマネジメント」について、その全体像をできるだけ広くながめ、今日におけるスポーツマネジメントの目的や役割について検討します。

5号館 4階 5401 教室

保健体育の教員を目指して学ぶこと

門屋 貴久 准教授

保健体育の教員を目指すには様々な知識と実践的指導力が必要になります。本学の教員養成においては「人間性」「社会性」「専門性」「国際性」の4つの力を養成することを目指し、授業はもとより様々な取り組みが行われています。この授業ではこの4つの力の中から「専門性」についての学びを体験して頂くとともに教員養成における本学の様々な取り組みについてもご紹介させていただきます。

5号館 4階 5402 教室

体操って？

～人生100年時代を健康に過ごすために～

伊藤 由美子 准教授

世の中には「〇〇体操」という言葉が多数存在しています。ラジオ体操を連想したり、オリンピックで行われている体操競技や新体操競技を思い浮かべることもあるでしょう。今回の体験授業では、体操のとりえ方をはじめ、健康の維持増進を目的とした体操の領域について解説します。普段の授業の様子も映像でご紹介しますね。

5号館 4階 5403 教室